

平成27年度 事業計画

はじめに

鶴岡市の外国人登録者数は、平成26年12月31日現在、603人（前年同期比17人減）で、国別では、①中国336人（同42人減）、②韓国・朝鮮78人（同3人減）、③フィリピン41人（同1人減）、④ベトナム34人（同17人増）、⑤インドネシア20人（同3人増）、⑥タイ11人（同1人減）などとなっております。

また、主な在留資格では、技能実習生213人（同18人減）、永住者197人（同1人減）、日本人の配偶者等39人（同3人減）、留学51人（同1人減）となっております。

平成18年以降、外国人登録者数は減少傾向にあり、その主な要因としては、企業の技能実習生受入れの減少によるものと考えられます。

一方、中国、韓国、台湾など東アジア地域の所得水準の向上などを背景に、当地域においても、外国人観光客や経済交流などで来訪する方々も多くおられ、これに関連した相談も多く寄せられております。

こうしたことから、地域住民と外国出身の住民が、それぞれの文化や習慣を理解し、共に安心して暮らせる多文化共生の地域づくりに努めるとともに、国際感覚豊かな人材の育成、経済・観光交流の拡大への対応が重要になってきております。

平成27年度の事業につきましては、こうした動向を踏まえ、「国際交流の促進」、「国際理解の促進」、「多文化共生」を主要な事業項目として、国際交流団体やボランティアをはじめ、多くの住民の方々と連携、協調を図りながら各種事業を実施します。

1. 国際交流促進事業

(1) 交流イベント開催・支援

各国際交流関係団体、ボランティアの方々とともに、国際村を会場にして各種交流イベントを実施する。

○ワールドバザール

国際交流関係団体を中心に実行委員会を立ち上げ、様々な国や地域の料理や雑貨を販売、ステージ発表を行い、地域在住の外国出身者と住民とが交流する。

○出羽庄内国際村音楽祭

普段聴くことのない民族音楽などを紹介するコンサートを開催する。

○新年を祝う会

日本語教室の指導ボランティアと学習者を中心に、財団主催各講座の講師や受講者の交流を図り、新年を祝う。

(2) 交流事業の開催支援／実施

○コロラド州中高生訪問団受入れ

ホームステイを通して地域内での国際交流を深める。(6月5日～15日)

○公立高校交換留学生派遣受入れ支援

市内公立高校で実施する交換留学生の派遣及び受入れ事業に協力・支援を行う(派遣：4月～6月下旬、受入れ：6月下旬～8月)

2. 国際理解促進事業

(1) 外国語講座の開講

○語学講座

英語、中国語、韓国語等の外国語講座を開講する。それぞれテキスト等による語学習得、外国出身の講師と実際に交流することにより言語、その国や地域への理解を深める。

○フリートーク型講座

英語、中国語、韓国語、スペイン語、日本語のフリートーク型講座を開講する。

○小学生のための英語実践講座(チャレンジ英会話)

将来、海外を訪問することを目標に、実践的な英語を月1回学ぶ。

○外国語短期講座

普段習う機会の少ない外国語の講座を開講、外国出身の講師と実際に交流することで興味のきっかけを作り、言語、その国や地域への理解を深める。

○中国語実践講座

中国語圏の人たちと一緒に様々な活動を行うことで、生活の中で使う生きた中国語を学び、文化や習慣への理解を深める体験型学習を実施する。

○英語特別講座

英語圏で活動している方を講師に迎え、生活の中で使う生きた英語を学び、文化や習慣への理解を深める講座を実施する。

(2) 国際理解講座等の開催

○ワールドコミュニケーションクラブ活動の推進

○せかいの台所(料理教室)

○太極拳体験講座

○その他国際理解に資する事業の実施

◇フレンドシップサロンの開催

◇中学校・高校・大学の職場実習・研修等の受入れ

(3) コロラドスタディツアーの実施

○中高生及び社会人のためのスタディツアー

ワールドコミュニケーションクラブ会員をはじめ、地域の中学・高校生から募集した訪問団を、山形県と姉妹州であるアメリカ・コロラド州に派遣し、ホームステイ等を通して、地域の青少年の国際感覚の育成、英語実践力の向上、国際理解を深めるため実施する。

また、社会人についても同様の目的で、参加者のニーズを取り入れた内容で実施する。

○教育関係者のためのスタディツアー

小学校での英語教育が本格化することから、小学生等への英語教育に関心のある学校関係者及び教育関係者からなる訪問団をアメリカ・コロラド州に派遣し、英語教育専門機関と連携のもと、ホームステイや学校等を実施し、参加者の英語力、英語指導力の向上と国際理解を深めるため実施する。

3. 多文化共生促進事業

(1) 日本語教室運営支援事業

毎週日・火曜日に開催している国際村日本語教室の運営支援及び日本語指導ボランティアの研修事業実施への支援を行う。

○日本語教室概要

指導者：日本語指導ボランティア35名（平成27年1月末現在）

学習者：59名（平成27年1月末現在）

出身国：中国、韓国、アメリカ、カナダ、ボリビア、ウガンダ、ルワンダ、アイルランド、スコットランド、ドイツ、ネパール、インドネシア、フィリピン、パレスチナ

<14カ国>

会 場：出羽庄内国際村（日・火・水・金・土曜日）

○地域行事参加研修事業

庄内地域の祭事や行事に参加し、日本文化を体験する。

（お茶会、花見、日本料理講習会等）

○日本語スピーチコンテスト実施事業

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施する。

○中国帰国者定着促進センター事業 スクーリング実施

山形県健康福祉部健康福祉企画課の委託を受け、地域の中国帰国者定着促進のためのスクーリング事業を実施する。

(2) 生活相談業務実施事業

○国際交流専門員の配置による相談窓口開設

いつでも携帯電話で相談受付（英語・中国語・韓国語・日本語）

○コミュニティ通訳派遣事業

医療、司法、教育などに関する「コミュニティ通訳者」の派遣、養成のための自主勉強会等を継続して行う。

○在住外国人支援ボランティアの養成

通訳ボランティア養成講座、外国人への情報伝達「やさしい日本語」講座を開催するなどによりボランティアを養成

○公的文書、用務の翻訳及び通訳

○私費留学生への奨学金の支給

○外国人無料相談会への広報及び通訳等の協力

(3) 情報収集提供事業

○広報「国際村だより」による情報提供

○ホームページ、フェイスブックによる情報提供

講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供する。

○出羽庄内国際村の多言語案内パンフレットの配布

外国人相談窓口と日本語教室を案内するために作成、日本語を併記した多言語（英語・中国語・韓国語）案内パンフレットを、鶴岡市役所外国人登録窓口で配布する。

○多言語生活ガイドブックの配布

地域在住の外国出身住民向けに作成、生活をするうえで身近にある施設や制度、また、外国出身者として必要な情報を掲載したガイドブック及びマップを、鶴岡市役所外国人登録窓口及び国際村窓口等で配布する。

○外国人に役立つ情報の提供

◇観光ガイド「鶴岡」の多言語（英語・中国語・韓国語）版の提供及びホームページでの公開

◇各種冊子の多言語化への取り組み

◇翻訳対応及び通訳者紹介等の協力

◇鶴岡市観光案内所での外国語対応への協力

観光案内所に訪ねる、または問い合わせる主に英語圏の旅行者への対応について、通訳や翻訳の協力に取り組む。

4. アマゾン資料調査整備事業

(1) アマゾン関係資料のデータベース化

5 国際村施設維持管理運営事業

出羽庄内国際村の施設管理運営については、市の指定管理者として、利用者の利便性、サービス等の向上が図られるよう業務を実施します。

6 法人管理運営事業

(1) 公益財団法人の運営

新たな法制度に即した会計処理、情報開示、評議員会・理事会の運営等、公益財団法人としての適正な運営に努める。

(2) 賛助会員の拡大

- 一般入会による加入
- せかいの台所入会による加入
- 語学講座受講による加入
- 会費等

(年会費)	個人会員	大人	3,000円/年
		高校・大学生	2,000円/年
		小・中学生	1,000円/年
	法人会員		10,000円/年

- (会員特典)
- ・財団広報及び講座等の情報提供
 - ・財団主催の語学講座等の受講料1割引